

議員派遣結果報告書

中田県議会議員の調整により中村県知事との面会が12月4日に設定されたことを受け、議長において決定した議員派遣について、次のとおり実施したので、その結果を報告する。

令和元年12月4日

愛南町議会議長 内 倉 長 藏 殿

愛南町議会副議長 原田 達也

記

1 派遣の経過

本議員派遣は、令和元年12月4日「地域医療構想の適切な進め方と県立南宇和病院の機能強化に関する要望書」を愛媛県庁にて知事に手渡した。

2 派遣の詳細

(1) 派遣議員

内倉長藏議長、原田達也副議長、
佐々木史仁総務文教常任委員会委員長、鷹野正志産業厚生常任委員会委員長

(2) 派遣内容

- ①派遣日時：令和元年12月4日（水）午後1時
- ②派遣場所：愛媛県庁本館第2応接室
- ③派遣目的：地域医療構想の適切な進め方と県立南宇和病院の機能強化に関する要望
- ④同行者：中田晃太郎県議会議員
- ⑤内容：午後1時より県庁本館第2応接室にて、中田晃太郎県議会議員同席のもと、中村時広愛媛県知事に対し「地域医療構想の適切な進め方と県立南宇和病院の機能強化に関する要望書」を手渡した。
(要望書の内容については、別添のとおり。)

3 考 察

今回の知事要望は、去る9月26日、厚生労働省が再編・統合の検討が必要とする公立・公的病院として、愛媛県立南宇和病院の名前が公表されたことで、地域住民からの不安や医療現場からの様々な意見が寄せられていることに対し、極めて難しい課題を含んでいることから、地域医療構想の適切な進め方について、愛媛県知事より国に対し地域の声を届けていただき今後の丁寧な議論となるよう働きかけていただくことと、これからも引き続き県立南宇和病院の機能強化をはかっていただきたい旨要望した。



これに対し、中村県知事より、地域医療構想の適切な進め方については、厚生労働省が唐突に公表したことに対し、未だ詳細な根拠を示しておらず、強い違和感を覚える。今回地域からも声を届けて頂き、併せて知事会でも重要なこととして捉え動きを強めているところである。特に人の命にかかわる問題であり、是非町村議長会のほうでも大いに声を上げていただきたい。

特に県立南宇和病院は、圏域の状況からも本当に命の拠点病院であり、全国一律の基準により機械的な数字で議論するものではないということを、こういう機会なので改めて強く声を上げていきたいというふうに思っている。

また、県立南宇和病院の機能強化については、ドクターヘリの活用促進に努めるほか、地域医療に携わる研修医に対し、魅力ある環境づくりとして、5Gによる通信手段を活用した最先端の遠隔診療など可能性を考えている。そうした医師の育成・確保などに努め、地域を支える医療機関として、その機能を強化していくとともに、県立南宇和病院の存続に向けて全力を尽くしていきたいとの心強い返答をいただいた。

以上、報告とする。

地域医療構想の適切な進め方と県立南宇和病院の機能強化に関する要望書

中村知事におかれましては、地域医療の推進につきまして、平素から格別のご高配を賜り、深く感謝申し上げます。

去る9月26日、厚生労働省が再編・統合の議論が必要とする県内6つの公立・公的病院の名前を公表しました。今回、県立南宇和病院も含まれておりますが、その対象となった理由が「町内の民間病院において、救急患者の受入実績がある」とのことではありますが、実際には、南宇和病院は町内唯一の「救急告示病院」で愛南町消防本部の救急車による搬送件数で、ほぼ9割の患者を受け入れていただいております。感謝申し上げます。

これら南宇和病院の地域の置かれた状況や立地の経緯等を踏まえると、全国一律の基準により機械的に分類したデータをもとに議論を行うことは、地域住民に対し過度の不安と不信感を招きかねず極めて拙速であり、また医療現場を混乱させる恐れもあります。

将来の地域医療のあり方については、各圏域の「地域医療構想調整会議」において、関係者間で丁寧な協議検討を行いながら進められるべきものであり、絶対に、国が強制的に再編・統合等を押し付けるべきものであってはなりません。

そのような中、中村時広愛媛県知事が「自治体の病院は地域の命と健康を守る最後の砦」と指摘し、地域医療がしっかり確保されるよう取り組むとの強い決意を示されたことに対し、愛南町議会としても心強く感じております。また、9月県議会委員会において、「南宇和病院は、地域住民に対し必要な医療を今後も提供する」と答弁いただいたことに重ねて感謝しております。

愛南町と愛南町議会は、「住民の健康と生命を守る」使命と責任のもと、愛媛県との密接な連携をはかってまいりました。今回、極めて難しい課題を含んだ内容であることから、愛媛県知事より、国に対し地域の声を届けていただき、今後の丁寧な議論となるよう働きかけていただくとともに、これからも引き続き県立南宇和病院の機能強化をはかっていただくよう強く要望します。

以上、要望書を提出します。

令和元年12月4日

愛南町議会
議長 内倉長藏

愛媛県知事 中村時広 殿